

やまがた (No40)**森林・山村活性化通信****やまがた森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会****(公財) やまがた森林と緑の推進機構**

〒990-2363 山形市大字長谷堂字馬場 2265

TEL.023-688-6633 FAX.023-688-6634

E-mail : ishikawa@ymidori.or.jp



- 1 令和5年度 地域協議会委員現地検討会の開催
- 2 令和5年度 技術研修会のご案内
- 3 情報提供

1 令和5年度 地域協議会委員現地検討会の開催

令和5年9月15日(金)、尾花沢市細野地区「細野の山を愛する会」(以下「細野の会」)活動現地において、地域協議会委員等による現地検討会を開催しました。

当日は、委員と活動組織を合わせ13名が参加しました。細野の会は、昨年度、地域づくり部門で国土交通大臣賞を受賞しており、森林・山村多面的機能発揮対策事業のテーマでもある関係人口の創出についても大きな成果を上げています。このたびの検討会は、細野の会の様々な活動状況や地域資源を直に感じることで更なる事業効果の発現と、他活動組織への波及を図ることを目的に行いました。

まずは、今年度多面的事業で計画しているスギ林の整備内容とその林床で栽培している山菜について、五十嵐会長から説明を受けました。スギは70年生程度ですが、手入れ不足から雪折れしたスギが放置されている状態にあり、これらを伐採するものです。林床ではシドケやゼンマイを栽培しており、これを地区内の農家レストラン「蔵」に提供しているとのことでした。次に、白い可憐な花が一面に咲いているそば畑を視察しました。県内外の方が1区画3千円でオーナーとなり、収穫時にはそば粉2kgを受け取れるとのことでした。11月5日にはそば打ち体験を予定しているとのことでした。また、収穫体験のできる8haの広大なワラビ園とブルーベリー園をはじめ、ねまがりたけや原木ナメコ、清流を活かしたイワナの釣堀や地元産ホップとメイプルサップで作ったクラフトビールなど、地域資源を余すことなく活用し、年間を通して地区外との交流に取り組んでいました。こうしたイベント等で細野を訪れた方が細野を好きになり、これまで10人以上の方が移住しています。

視察を行った後、農家レストランで打立ての蕎麦や芋煮、イワナ、アケビ等をいただき意見交換を行いました。参加者からは以下のような意見がありました。

- ・資源の有効利用を考え、山奥まで手が入っていてうらやましい。
- ・比較的平らで土地が利用しやすいと感じた。
- ・会長が一生懸命で地区を牽引している。後継者を育てて継続してほしい。

五十嵐会長は、「この地区は何十年も何も無い所と言われてきた。どんどん衰退が進む中、住民が危機感を抱き、地区にあるものを有形無形に関わらず整理してみた。そしてそれを活かすことを考え取組んだ結果、良い方向に進んだ。」と、おっしゃっていました。





オーナー制そば畑



原木ナメコほだ場



郷土料理

2 令和5年度 技術研修会のご案内

森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業では、事業成果の数値化を目的にモニタリング調査が活動組織に義務付けられています。

調査精度の向上と活動における目標意識の向上を図るため、モニタリング調査の目的や調査方法について研修を行います。

業務多忙の折とは存じますが、多数の参加をお願いします。

日時：10月5日(木) 13:15~15:30

場所：(公財)やまがた森林と緑の推進機構 研修室

山形市大字長谷堂字馬場 2265

内容：座学

- ・モニタリング調査の目的と意義
- ・調査の選択
- ・調査の方法
- ・報告書の書き方

実習

- ・見通し調査と森林の込み具合調査
- ・モニタリング調査に便利な機器の使い方

参加費：無料

持ち物：飲み物、軍手

申込み：9月28日(木)まで、事務局あて e-mail か fax でお申し込みください。

担当：増本 e-mail masumoto@ymidori.or.jp

Fax 023-688-6634

3 情報提供

会計実地検査が行われる旨の情報がありました。今のところ分かっていることは以下のとおりです。

- ・検査期間：11月13日(月)から17日(金)まで
- ・対象年度：令和3, 4年度

詳細が分かり次第、随時情報提供しますが、書類の確認等準備をお願いします。